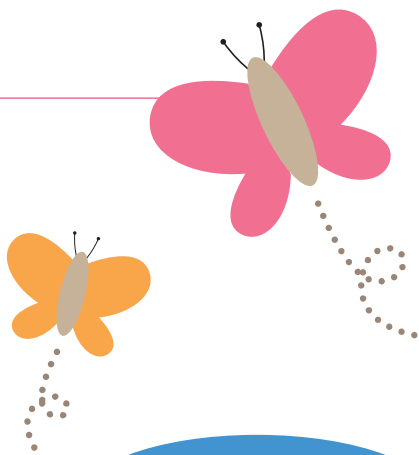


チョウの写真はこうやって撮ってみよう!

チョウを見分けるためには、はねの模様や形をしらべる必要があります。
はねが大きく鮮明に写るように写真を撮ってきましょう。

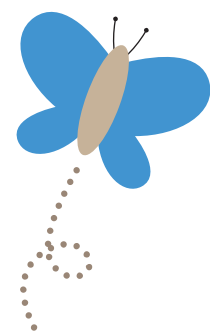
- チョウを見つけたら、まずは遠くから数枚写真を撮ってきましょう。
- チョウが花などに止まったら、ゆっくり近づきながら写真を撮りましょう。
- 近づいたらカメラの設定を「マクロ」にして、チョウがはねを開いているときや閉じてじっとしているときをねらって、撮影してきましょう。



家族や友達をさそう

カメラを持ってチョウをさがしに出かけよう

しらべた結果と写真を送ろう



しらべた結果の送り方

「調査票」と「チョウの写真」をセットにして、以下のいずれかの方法で日本自然保護協会へ送ってください。

●郵送での投稿

〒104-0033東京都中央区新川1-16-10 ミトヨビル2F 『日本自然保護協会 自然しらべ係』まで送ってください。

●メールでの投稿

メール本文に「調査票」の項目を記入し、「チョウの写真」を添付して、shirabe2011@nacsj.or.jp まで送ってください。

●ウェブサイトからの投稿

日本自然保護協会の「生きもの情報館」(<http://www.ikimono-lib.jp/>) からご投稿ください。

- 集まったチョウの情報は、まとめて集計し、自然保護に役立てていきます。また参加者には2012年1月頃に「結果レポート」としてご報告します。
 - あなたが見つけたチョウの名前は、結果レポートと共に伝えます。早くお知りになりたい方は、日本自然保護協会にご連絡ください。
- ※お預かりする個人情報は、自然しらべのためと当会からの自然保護の情報提供にのみ利用します。ご本人の承諾なしに第三者に提供することは一切ありません。

お子さんは一人で出かけずに、大人といっしょに出かけよう!

気をつけよう

熱中症や紫外線にも注意しよう

熱中症や安全のため、帽子・長そで・長ズボンで出かけましょう。
十分な飲み水を準備し、観察中は適度に休憩をいれ、
紫外線や防虫対策等も忘れずに行いましょう。

ハチやヘビに注意

茂った草はらなどには、ハチの巣やヘビなどの危険なきものがある
すんでいることがあるので注意しましょう。

●主催: 公益財団法人日本自然保護協会 ●共催: 読売新聞東京本社 ●協賛: サニクリーン、JR西日本、カラータ ●誌面協賛: 『一人』KKベストセラーズ、『ecomom』日経BP社、『日経サイエンス』日経サイエンス社、『旅の手帖』『散歩の達人』交通新聞社、『Tarzan』『クワッサン』マガジンハウス、『山と溪谷』山と溪谷社 ●協力: 学研教室、モンベル、日本チョウ類保全協会 ●活動助成: 東京ガス環境おうえん基金 ●学術協力: 石井実(NACS-J評議員、大阪府立大学教授)、梶真史(厚木市郷土資料館学芸員) ●写真提供: 石井秀夫、石井実、北澤哲弥、長田庸平、伏島濱、増田勝弘、宮沢輝夫 ※順不同

日本自然保護協会

あなたも自然を守る仲間になりませんか 会員募集中!

〒104-0033東京都中央区新川1-16-10ミトヨビル2F TEL.03-3553-4105 FAX.03-3553-0139

www.nacsj.or.jp/

「自然保護」NO.522号(2011年7月1日発行)付録

自然しらべのことを、どちらでお知りになりましたか。 新聞・雑誌 インターネット NACS-J会報 その他()
参加した感想

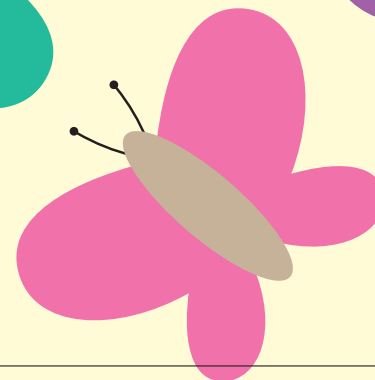
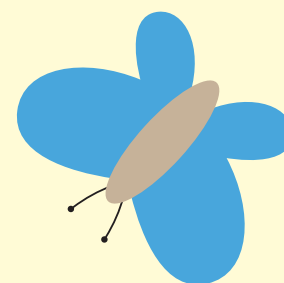
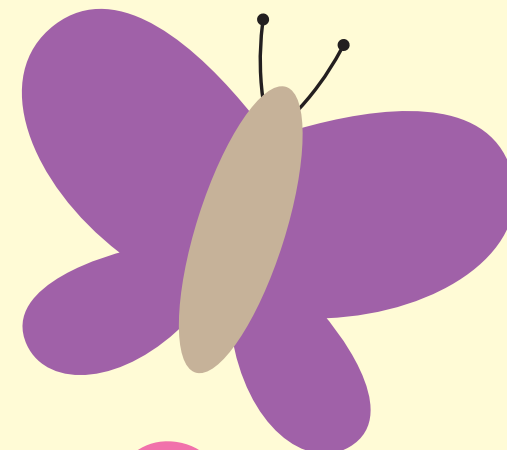
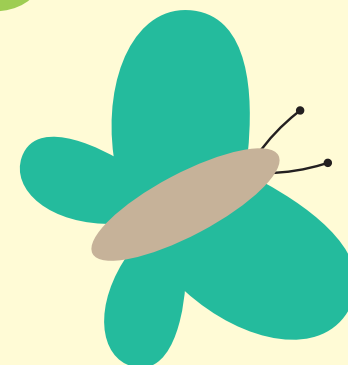
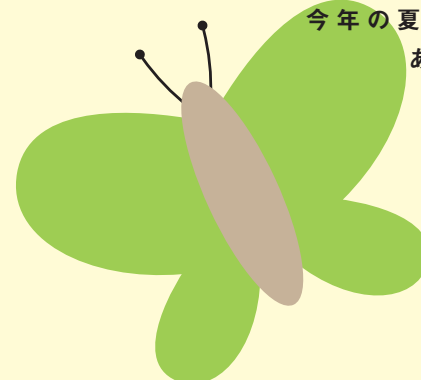


自然しらべ2011

チョウの分布 今・昔

チョウは地球温暖化の指標となるいきもののひとつです。

今年の夏は、近年分布の変化がみられる種を中心に、
あなたもチョウをしらべてみませんか。



実施期間

2011年 6/1 ~ 9/30

主催 公益財団法人日本自然保護協会 共催 読売新聞東京本社

協賛 Sanikleen JR西日本 COLORATA. 協力 学研教室 mont・bell 日本チョウ類保全協会

誌面協賛 一人 ecomom 散歩の達人 クワッサン Tarzan 旅の手帖 日経サイエンス 山と溪谷

「自然しらべ2011」は、東京ガス環境おうえん基金の助成を受けて実施しています。



「里やま」などで見られるチョウ

①クジャクチョウ 中

●主な分布: 北海道～中部
●幼虫の食草: イラクサ科の植物等
俊敏に飛び回り、花に集まることも多い。
通常、年に2回発生(6～8月、8～10月頃)。

②ミカドアゲハ 中

●主な分布: 近畿～沖縄
●幼虫の食草: オガタノキ、タイサンボク等
東洋の熱帯地域に広く分布し、日本は分布の北限。
沖縄産の斑紋は青色、本州産は黄白色。
写真は沖縄県石垣島で撮影。

③タテハモドキ 中

●主な分布: 九州～沖縄
●幼虫の食草: イワダレソウ、オギノツメ等
道路・畑・田んぼなどの開けた場所を好む。
花にもよく集まる。

④イシガケチョウ 中

●主な分布: 近畿～沖縄
●幼虫の食草: イヌビロ、イチジク等
はねを開いて葉の上や湿気のある道路などに
とまっていることも。年4～5回発生。

⑤モンキアゲハ 大

●主な分布: 東北部～沖縄
●幼虫の食草: ミカン科の植物等
飛んでいるときに、白い模様がよく見える。
山林や里やまの道路沿いや空き地を飛ぶ姿が見られる。

⑥ウラギンシジミ 小

●主な分布: 東北部～沖縄
●幼虫の食草: フジ、ヤマフジ、クス等
里やまの林のへりを活発に飛ぶ。果実やクスのまわりで見
られる。汗の匂いなどにつられて人にとまることもある。

「公園」や「町なか」で 見られるチョウ

⑦アオスジアゲハ 中

●主な分布: 東北～沖縄
●幼虫の食草: クスノキ・タブノキ等
木のまわりを活発に飛び回る。公園や庭のフェンスにから
まるヤブガラシなどの花にやってくる。

⑧ツマグロヒョウモン 中

●主な分布: 関東～沖縄
●幼虫の食草: スミレ類、パンジー等
公園や山の上などの草地でよく見られる。
雄雌のはねの模様が異なっている。

⑨ナガサキアゲハ 大

●主な分布: 関東～沖縄
●幼虫の食草: ミカン科の植物等
一般には、後ばねに尾のような突起がなく、前ばねのつけね
に赤い紋がある。庭や公園の花にやってくることも。

慣れてきたら、 こんなチョウさがしにも チャレンジしてみてください!

【畑などで見られるチョウ】

⑩オオモンシロチョウ 中

●主な分布: 北海道～青森
モンシロチョウより大型。

【林や林の縁で見られるチョウ】

⑪クロマダラソテツジミ 小

●主な分布: 関東～沖縄

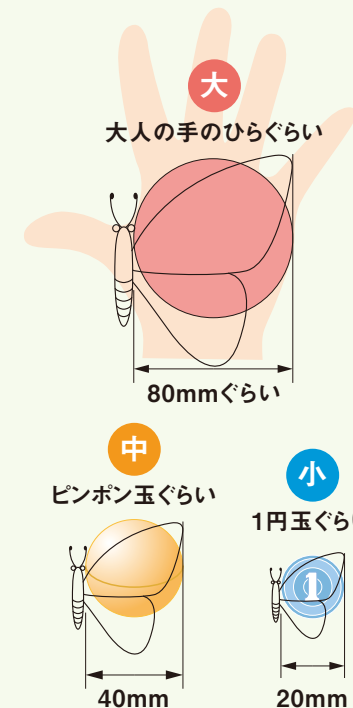
⑫ムラサキツバメ 小

●主な分布: 関東～沖縄
後ばねに尾のような突起がある。

⑬ムラサキシジミ 小

●主な分布: 関東～沖縄

チョウの大きさの目安



マニュアル片手に、 チョウをさがしに出かけてみよう!

日本には約240種のチョウが定着しているとされていますが、中でも近年
分布が変化している13種を中心に、身近な場所やフィールドでチョウをさがしてみてください。
見つけたチョウの写真は、日本自然保護協会に送ってください!



【持ち物】マニュアルとカメラやカメラ付携帯電話、地図、筆記用具などを持って出かけよう。

マニュアルに載せきれなかったチョウの情報は、自然しらべ2011のウェブサイト詳しく掲載しています。

※マニュアルに掲載している種以外のチョウの情報も、貴重な情報となりますのでお寄せください。

毎週更新!

日本自然保護協会のウェブサイト内「自然しらべ2011 チョウ(蝶) ブログ」で、
日々の様子をお伝えしています。

調査票

見つけたチョウ1個体に付き1枚、調査票をお書きください。(コピー可)

見つけたチョウの名前(わかる方のみ)	見つけた場所	市町村	何人で見つめたか	あなたのお名前(ニックネーム可)
	都道府県	村	人	
			見つけた日	月 日
あなたの連絡先(以下の個人情報は外部への公表は致しません。)			〒	TEL
お名前	ご住所			メール

<キリトリ線>